

元気で長生き応援団

よっせ

第 135号 2015年 6月 10日 (水)

発行

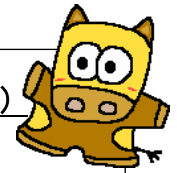
NPOライフケア浜松 ☎ 053-426-0691

浜松市南区恩地町 263

(株)LCウエルネス

デイホーム・ここ倶楽部 ☎ 053-427-3244

浜松市南区恩地町 263



今生の暇こんじょう いとまひ

終活について

他人には言えない恥ずかしいこと、というのがだれにもあるでしょう。小生も恥ずかしいのですが、あえて告白すると、「袖振り合うも他生の縁」のタシヨウを多少と誤解していました。しかも相当の年寄りになるまで。人間はだれとでも少しは縁があるものだ、というように解釈していました。これを書いていても顔が火照るような恥ずかしい気分です。なんとあさはかで、アホなオッサンだったことが。

他生（多生とも書くようです）の縁、とは「生れ出る前からの多くの生をける間に結ばれた因縁前世からの因縁」の意味と辞書にあります。ですから、「袖振り合う・・・」は「道行く知らぬ人と袖が触れ合うことさえ宿縁による、すなわち、ちよつとした出来事もすべて宿世の因縁による」とい

うとても深い意味のある言葉でした。



他生の
反対語は
「今生」

で、「この世に生きている間。この世」です。この世の別れ、を「今生の暇乞い」というそうです。ちよつと格好いいですね。最近、終活という言葉ができたようです。人生の終わりをあらかじめ人が準備する、ということだそうです。「今生の暇乞い活動」というわけ。人に迷惑をかけたくない、という善意のかたまりのような人が考え出したのでしょうか？あるいは、ちゃんと準備しとかない

ここ倶楽部 朝市

6月10日(水) 9:30~

- ・採れたて新鮮野菜
 - ・花・野菜の苗
 - ・ぬか漬け
 - ・各種のおいしいお総菜もあり
- お誘い合わせて、ぜひおいで下さい

と、無縁仏にされちまうという過剰な心配からでしようか。それとも、死を覚悟して私は最後までうろたえてはいないぞ、と虚栄を張っているのでしょうか。

一方で「棺を蓋(おお)いて事定まる」ということわざもあります。棺のふたをして、初めてその人の真価が定まる、という意味だそうです。ずいぶんと大げさな言い方です。これが当てはまるのは、よつほどの大物とか、複雑な事情を持つ場合でしようね。普通の人は蓋をされる前に分かっていると思います。それとも、蓋をされる時に、どう評価されるか、を考えたの終活ですか？



今生の暇
乞いの時ぐ
らい、遠慮
しないで逝
きたいな、

というのが小生のそれほど贅沢ではないと思う願いです。

そして大事なものは「あとにつづくものを信じて

走れ」と井上ひさし(作家)の戯曲の中の一節があるようですが、今回のテーマに則せば、「あとにつづくものを

信じて逝く」ということだ
と思います。



直視できない

さて、不老不死を願う気持ちはあるにしても、それが可能だと思う人はいないでしょう。生あるもの必ず滅す、と理屈はわかっている、生に未練を持ち続けるのも自然の感情です。昔、西欧の賢人が「人は太陽と死は直視できない」と言ったそうです。なんと簡潔な適切な名言でしょうか。直視できないという死を、あえて冷静に迎え、それに備えるというのも恰好いいですね。小生には無理です。

最後までこの世にしがみついて、未練たらたらでブザマな姿をさらけ出すでしょう。それも大目に見て許していただきましたね。

「祇園精舎の鐘の聲、諸行無常の響きあり・・・

おこれる人も久しからず、唯春の夜の夢の如し」ご存知の平家物語の冒頭の一節です。人の一生もまた夢ですか。夢、という意味では夢寐(むび)はピッタリの言葉かも。

ねむって夢をみること、ねむっている間、のここと。目が覚めたらあの世に行っていた、いやついに目覚めなかった、というベキか。夢寐のうちにはさよーなら、が理想でしょうか。

チョットいっしょく

保育園の遠足で浜北の美園(みその)公園に行くことになりました。四歳の孫(男)は「きつと公園にいっぱいお味噌があるんだろうな」と楽しみにしていたそうです。



◆5月2日 一円玉

今日ご利用様が「一円玉の旅がらす」を歌いだして、一円玉について皆さんで盛り上がりましたよ。ちりも積もれば山となる。たかが一円。されど一円。皆さん一円を大事にしましょうね。

◆5月4日 お誕生日おめでとう！

今日はK様のお誕生日会。皆さんにお祝いの歌や言葉を頂き、嬉しそうなK様。人生で一番嬉しかったことは「病気で死を覚悟したけど、ここまで生き延びれたこと」と答えられました。

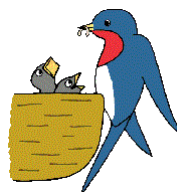


◆5月14日 ローラ Happy Birthday

スタッフのローラ、自称35歳(笑)。今日はお誕生日。でもご利用者のみな様、騙されないでください。ここ倶楽部ができた時からいるスタッフです。今日は皆さんにおめでとうの言葉を頂き、嬉しそう。皆さんと一緒にスタッフも年をとりますが、いろいろなことが勉強できる職場で良かったと心より思います。

◆5月16日 おやつ～！！

今日は何かにつけおやつ～！！というお方が2名ほど。体操が終われば「おやつ～！」。お昼ご飯の後も「おやつ～！」



遊びりが終われば「おやつ～！」。食欲全開、素晴らしい。ちなみに今日はオレンジピールのクラッカー乗せ。紅茶の中にもお好みでオレンジピールを♡オシャレな土曜日のおやつになりました。

◆5月18日 磐田農高のバラ園

真っ赤、ピンク、黄色、白、オレンジ、色とりどりのバラが咲き誇って見事でした。「今日の夢にでてきそう」「こんなきれいなバラ、生まれて初めてみたよ」「入場料とらないなんてうそみたい」などとお話しながら見て歩きました。今年もきれいなバラを見せていただき磐田農高の生徒さんありがとう。



◆5月23日 八朔の砂糖づけ

今日は皆さんで八朔の砂糖づけを作りました！！皮をむいて実を一つずつ取り出す作業も一人だと大変ですけど、大人数でやればあっという間！(^0^) 30分

で出来上がりましたよ！

◆5月25日 楽しくお散歩

1年中最も一番いい季節、ほぼ毎日お散歩。3月の終わり頃からがんばって歩いた甲斐あって、足が丈夫になりました。往復600メートルの芳川堤防を、以前は休み休み1時間位かかっていたのが今日は休もうとせずどんどん歩いて、なんと30分位で行って来ました。すばらしい！気持ちいい汗をかいて、汗腺を鍛え、真夏に向けてがんばりましょう。

◆5月29日

南陽ハーモニカ演奏会

今日はうれしいハーモニカの演奏会。なつかしい歌ばかり。「朝はどこから」はみなさん毎朝歌っていたらしゃるので、とびきり元気にハーモニカに合わせて、歌いました。アンコールにも応えてくださり、最後にご利用者のSさんのお礼のあいさつで終了。ハーモニカのみなさんが口々に「このお年寄りも声がよくでて元気だね」。南陽ハーモニカのみなさんありがとうございました



